

平成31年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

施策2 歴史文化資産を保全・活用します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	327	市内遺跡所在確認調査事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
20,827千円	12,807千円	6,350千円	1,670千円		

【事業の概要】

事業の概要	埋蔵文化財取扱い事務、埋蔵文化財調査、試掘、重要遺跡の整理、重要遺跡の調査、調査報告書の刊行を実施します。 発掘調査記録用デジタルカメラを購入します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 公費導入によって個人事業者や中小企業の埋蔵文化財調査費用の負担を軽減させます。 埋蔵文化財の取扱い事務の一部である試掘を公費負担によって実施し、事業者の負担を軽減させます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財に公費を導入することによって、民間事業と埋蔵文化財の保護の調整の適正化と迅速化を促進します。 市事業に係る小規模な発掘調査にも対応します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 賃金		
遺跡調査補助員賃金	2,154千円	遺跡調査補助員賃金(17人分)
11 需用費		
消耗品費	250千円	調査用消耗品
印刷製本費	1,564千円	埋蔵文化財発掘調査報告書(300部)の印刷代
12 役務費		
手数料	20千円	仮設トイレし尿処理手数料
13 委託料		
測量委託料	3,258千円	埋蔵文化財調査に係る基準点測量等
草刈委託料	200千円	埋蔵文化財調査に係る草刈委託料
埋蔵文化財調査委託料	2,857千円	埋蔵文化財調査に係る表土掘削等
市内遺跡所在確認調査委託料	10,003千円	埋蔵文化財調査の委託
データ変換及びCD作成委託料	59千円	図面・報告書等のデジタル化
記録用画像撮影委託料	173千円	資料の写真撮影
14 使用料及び賃借料		
仮設トイレ等賃借料	35千円	仮設トイレの賃借料

18 備品購入費		
機械器具費	254千円	発掘調査用デジタルカメラの購入に要する経費
計	20,827千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成31年度計画値
文化財保護法届出通知件数	90件
市内発掘調査指導件数	3件
直営発掘調査件数	18件
埋蔵文化財発掘調査報告書刊行冊数	1冊
埋蔵文化財照会件数	30件